

RYUKOKU UNIVERSITY

国内体験学習プログラム 参加者募集

災害を学ぶスタディツアー in 宮城 ～災害の記憶をなぜ伝え続けるのか？

東日本大震災の被災地・宮城県石巻市を訪れ、震災の経験や教訓を伝え続ける人々の思いに触れるプログラムです。市民活動団体やボランティアの方々からお話を伺うとともに、現地でのボランティア活動にも取り組みながら、被災地の現実や復興の歩みを学びます。
「なぜ災害の記憶を伝え続けるのか」を考え、未来の社会や自分にできることを見つけるきっかけにしてみませんか。 **まずは、募集説明会に参加ください。**活動内容や参加に係る諸経費について説明します。

【災害を学ぶスタディツアー in 宮城】

◆日　程:2027年 1月29日(金)～2月1日(月) 3泊4日
※その他、事前事後学習、報告会等への参加必須です。

◆内 容 等: ・地域NPOから、伝承への取り組み、防災・減災についてのレクチャー
・震災遺構の見学(案内付き) ※複数訪問
・ボランティア活動
・災害支援団体のスタッフやアートの視点から災害を考える ※内容が変更する場合があり。

◆募集人数:8名（対象:本学に在学する学部生、短期大学部生）

募集説明会・応募期間について

参加希望者は、募集説明会へのLIVE参加 もしくはレコーディング動画の視聴が必須です。参加費や応募要件等について説明します。

◆募集説明会(Zoom)◆

11月20日(金)12:45～13:15

※LIVE配信では、質疑応答の時間もあります
※説明会の内容を、11月20日(金)17:00～オンデマンド配信します。

◆応募期間◆

説明会終了後 ～12月2日(水)17:00迄

★ZoomのURL・動画はHPに記載しています。

問い合わせ先:ボランティア・NPO活動センター　E-mail:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp